

資料番号	20010712
差出人	
受取人	
採取方法	骨髄採取
通知区分	安全情報
事例分類	ドナーの有害事象

タイトル	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）ドナー適格性判定基準
本文	<p>①全身麻酔導入後、膀胱バルーンカテーテルを挿入。バルーン膨隆時にも抵抗感はなかった。この時、外尿道口よりごくわずかな出血を認め。②採取終了③体位変換した際、尿道口より出血が認められる。14Fr カテーテルを抜去したところ鮮血が噴出。圧迫により出血を図ると共に、泌尿器医師をコール。腹部エコー施行 膀胱内に出血認めず。④22Fr スタイレットバルーンカテーテルにて、牽引固定し止血に成功。⑤絶対安静及び鎮痛剤投与にて経過観察⑥10 日後、止血を確認し抜去。※その後退院。フォローアップ終了</p>

別紙タイトル	
別紙本文 1	
別紙本文 2	<p>骨髄バンクとはドナー登録者を募り、骨髄・末梢血幹細胞移植を必要とする患者さんが、移植を受ける機会を確保出来るように活動しています。</p>